

令和4年1月17日

保護者 様

習志野市立第一中学校
校長 天田 正弘

ルール

学校の新しい生活様式の改訂について

日頃より、本校の教育活動に御理解・御協力いただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症については、県内でも感染力が高いとされるオミクロン株の市中感染の発生が報告されるなど、再度の感染拡大が懸念される状況でございます。このことを受け、小学校、中学校及び高等学校等における「学校の新しい生活様式（ルール）」について見直しを図り、改訂いたしました。各御家庭においても、この趣旨を踏まえ、御協力いただきますようお願いいたします。

下記に改訂のポイントや重要事項についてお知らせいたします。なお、改訂版（全頁）については、習志野市ホームページにて御覧いただけます。

記

【改訂の趣旨】

主流になりつつあるオミクロン株については、従来のデルタ株等よりも感染力が高い可能性が指摘されており、今後、学校においても、児童・生徒及び教職員において、感染者が発生することが懸念されます。つきましては、引き続き基本的な感染症対策の徹底を図るとともに、感染リスクの高い教育活動については活動の内容を見直し、慎重な対応を図ってまいります。

御家庭におかれましては、児童・生徒本人のみならず同居の皆様の健康状態についても把握していただき、発熱や風邪症状が見られた場合には登校をお控えいただく等の御理解と御協力をお願いいたします。

各学校では、地域の感染レベルを2に引き上げて、基本的な感染症対策を徹底した上で教育活動を安全に進めてまいります。

【主な改訂点】

1、感染リスクの高い教育活動は活動内容を見直す

ペアやグループによる活動は短時間にとどめ、合唱や運動等におけるマスクを外す活動については十分な身体的距離（2m以上）が取れる場合であっても実施について慎重な判断をする。常時換気に努め、共用物の使用前後の手洗いを徹底する。

2、新型コロナウイルスを校内に持ち込まない対策を強化する

児童・生徒本人のみならず、同居している方に発熱や風邪症状が見られた場合についても、登校及び部活動への参加をお控えいただくようお願いする。その場合には各校の実態に合わせて、ICT等を活用した学習機会を確保する。

3、部活動の活動制限を実施する

土日等における昼食をはさむ活動は当面行わず、交流練習や練習試合についてはその必要性を十分精査した上で、県内の2校間でのみ実施を可能とする。